

# それぞれの全国大会

森下知昭

科学の碑サークル/渡良瀬サークル

〒376-0013 群馬県桐生市広沢町6丁目388番地

Tel 0277-53-0979

E-mail m-chiaki@nifty.com

## 来年の全国大会に「みなかみ（群馬）」で立候補します

・・・とは言うものの大会に対する思いには温度差があります。それは当たり前のことかもしれません。一つのようにもバラバラであり、バラバラのようにも一つなのです。

最近の大会では西の方で続いている。大会をやることで関係者が元気になり、元気になるからまた大会をやりたいと思うのだろう。ならば地域割にみて、東日本で全国大会をすることは研究会にとっても意義あることだと思う。だから立候補する。

・・・もし来年選ばれなかったら？

もちろん、来年も立候補する！

・・・何か大会の目玉はあるの？

会場のホテルがいいのはもちろんだけど、ひとりひとりが仮説実験授業をする自信が持てるような会にしたい。以前にやった冬の大会では〈授業書の開発〉に役立つような会を意識した。全体会は資料発表というより資料のサワリを紹介してその後の分科会

で充実させたかった。でも、夏の大会では人数が多くて、〈授業書の検討をじっくりする〉と言うより、もうお祭りの雰囲気です。お祭りならお祭りでもいいから、学校に帰ればそれぞれの環境の中で自信を持って仮説実験授業ができる強さを持てるような会にしたい。

ボクはむしろ来年は科学の碑会館開設15周年で何か企画をしたい。細井心円さんだっていつまでも元気なわけじゃない。元気なうちに新潟で元気に仮説実験授業をする若い教師を増やしたい。そういう企画をしていきたい。全国大会は言わばその中の一つだよ。

・・・ならば心円さんの地元で立候補すれば？

地元の大湯温泉で会場を探してみたんだけど、200~300人程度しか収容できないんだ。今さら夏の大会をこの人数でできないでしょう。やはり500人は収容できる場所でやりたい。宿泊場所は分散させて、全体会は野外（どこかのスキー場）でやっても良いけど・・・。

・・・それで近くで場所を探してみたらみなかみ（水上）だったわけ？

だから、もし決定したらすごい企画になるよ。前泊会場は大湯温泉で地元の人を対象にした何か楽しい会をする。そして、翌日からは会場を移して全国大会をする。

・・・どっちがメインなの？

もちろん前泊の会！全国の人に科学の碑を見てもらおうチャンスだよ。全国の人もこういう機会がないとなかなか来ないだろう？

・・・もし全国大会が決定しなかったら？

その時は時期をずらして別の会の企画をするよ。PRの場としても今年は立候補したいね。

オレは次期大会決定の場は楽しく進めたいのだよ。毎回東日本から立候補するようになってほしい。東西対抗は盛り上がるよ。

・・・もし全国大会が決定しなかったら？

来年も立候補できてうれしいなあ。別に決定しなくても良いの。毎回、立候補することに意義があるの！

・・・じゃあ、別にみなかみ（水上）でなくてもいいの？

もちろん、地域的に見てもっとふさわしいと思えるところがあれば、そちらにやってもらいたい。群馬なんてよく見たら日本の真ん中だよ。

・・・ひやかして立候補するの？

いやいやこういうのは真剣にやろうと思っているから楽しいのだよ。会場も押さえて、やる気になっているから楽しいのだよ。

「永遠の対抗馬」というのが理想だな。

大将が「やる！」と言ったら私は付いていくだけです。私めに「殿、ご乱心を！」といさめるような力はありません。「ハハッ」と平伏して付いて行くだけです。

会場予定地となる「松の井ホテル」はなかなかいいホテルでした。ほとんどの人は〈駅からホテル、ホテルから駅〉と会場からでることはないと思います。でも、ホテルの前の川をゴムボートで下るラフティングが見られます。日本で一番多いそうです。（やってみたい人はどうぞ）土日には水上駅からSLが走るのも見えます。（おお、「世界はバラバラ・・・」の第1問？）ホテルにいながら、群馬に来た土産ばなしができますよ。もちろん、外に出る気があれば、関東の水がめ・矢木沢ダムまで行けますし、（今年は

関東では水不足が話題にならなかったけど、水不足となれば毎日聞く名前です) ドラマ「クライマーズハイ」で話題になった一ノ倉沢までも車で15分ですよ。(「クライマーズハイ」って何?) 温泉だって源泉かけ流しで本物です。(毎分400ℓは北関東でたぶん2番目かな? 1番目は知らない) の伝統のあるホテルだけれども、建物は今年の11月にリニューアルオープンだから、新しいです。(というかまだ完成していない?) 食事だって朝夕バイキングも可能です。(無駄なくちょうどよく食べられる) オーナーが代わったばかりでホテル経営が初めてなので〈教員の全国大会はこんな感じ〉という思い込みもなく、要望を聞いてくれます。(群馬のホテルも経営が苦しくて、冬の大会をした「ひがきホテル」も倒産しました)